

FPキャプテンの使い方 最初の一歩

# 効果的なFP相談を目指して

例：夫婦ダブルインカムのライフプラン

2018年6月30日

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



安藤 昭

岩崎 康之



URL: <http://www.fp¥kanagawa.com>

E-mail: [info@fp-kanagawa.com](mailto:info@fp-kanagawa.com)

TEL : 045-315-0121

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

# 目次

## 第一章 FPキャプテンの特色 (機能・仕様)

FPキャプテン・ダイアグラム

表示チャートの紹介

提案書：作成例

相続税：作成例

大事なお客様を逃がさない工夫

FPキャプテンの使い方の表示方法

## 第二章 FPキャプテンの操作編

例題1：お客様のご要望把握

例題2：使途不明金を見ましょう

例題3：ローンを35年に変更：比較チャート

例題4：私立中高一貫教育を考える

# 第一章 FPキャプテンの特色 (機能・仕様)

FPキャプテン・ダイアグラム

表示チャートの紹介

提案書：作成例

相続税：作成例

大事なお客様を逃がさない工夫

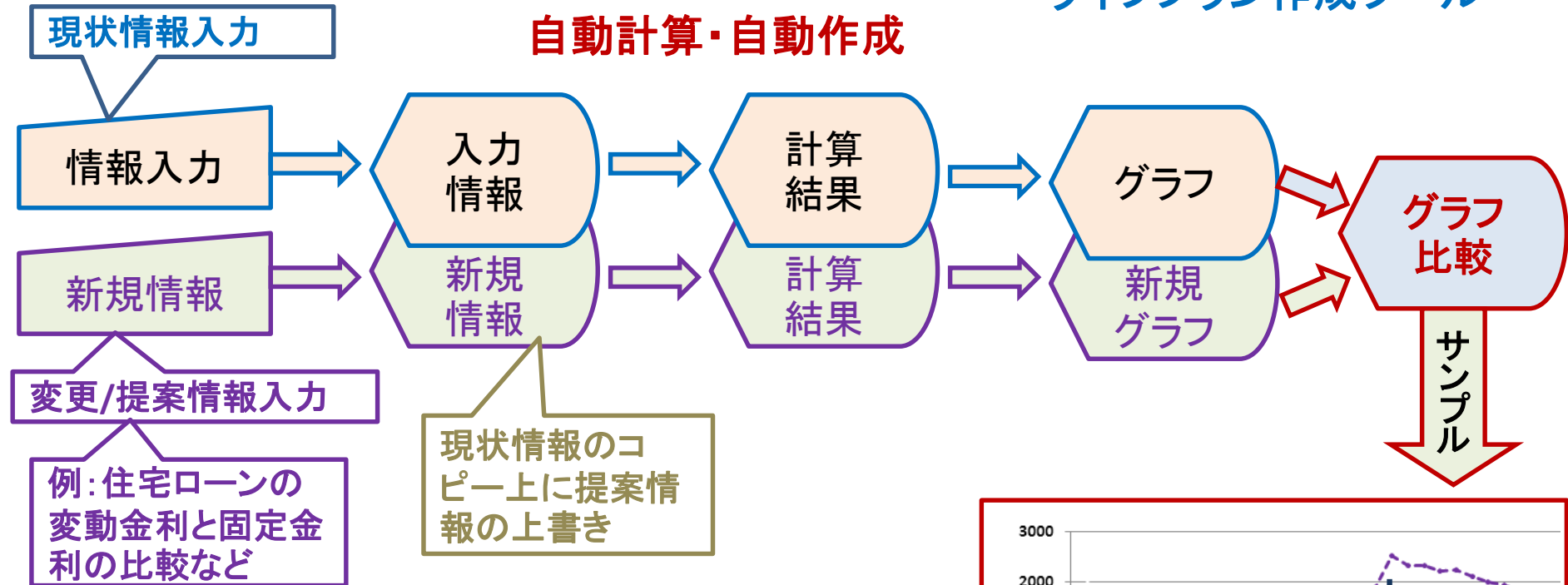
FPキャプテンの使い方の表示方法

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

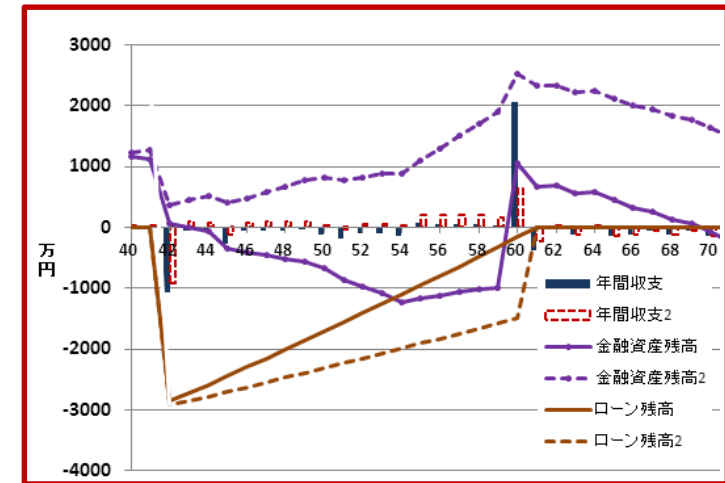
# 『FPキャプテン・ダイアグラム』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



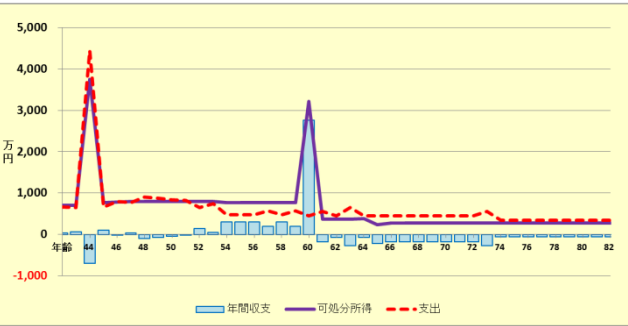
簡単入力で比較グラフを追加表示します



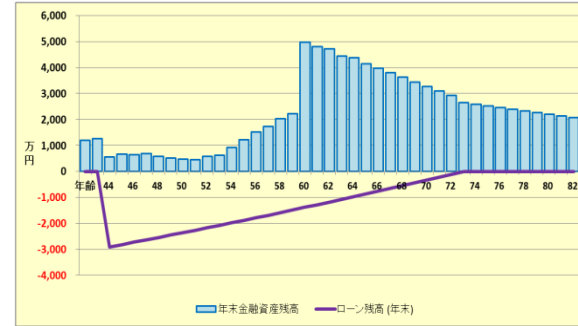
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 表示チャートの紹介

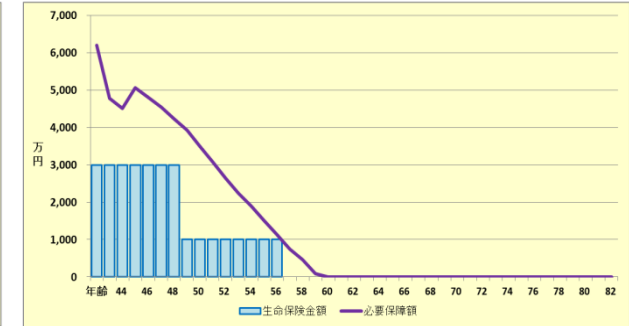
収入・支出・年間収支 現状(例1)



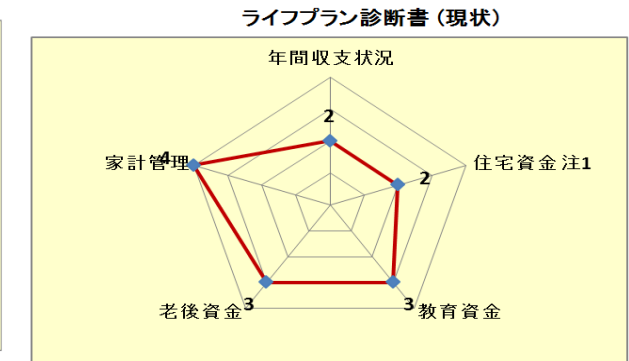
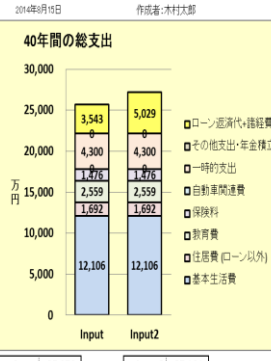
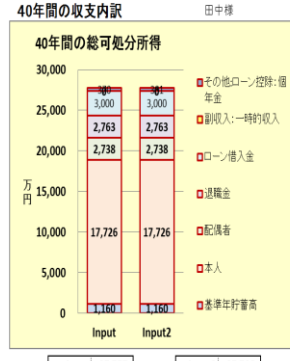
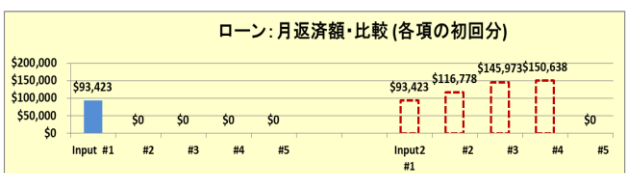
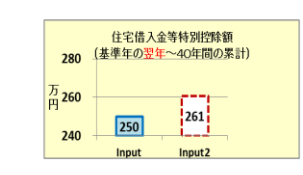
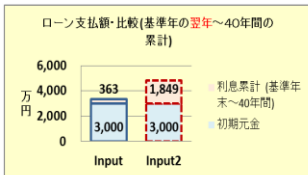
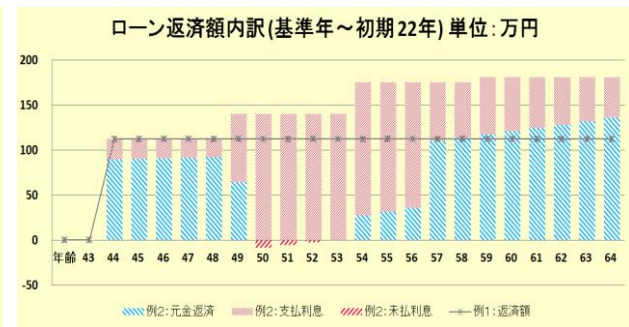
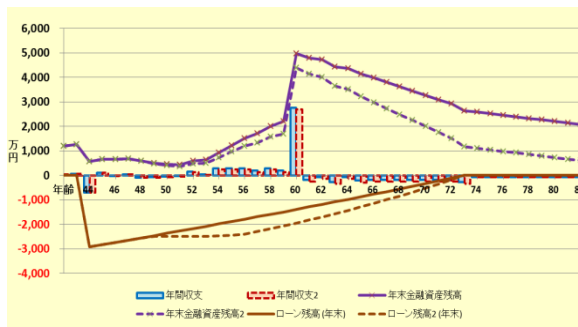
現状:金融資産とローン



現状:保険金と必要保障



経過年齢	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
収入	4,129	576	821	644	688	694	694	694	694	694	694	694	694
支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年間収支	4,129	576	821	644	688	694	694	694	694	694	694	694	694



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 提案書： 作成例 FPキャプテンによる自動作成 [説明資料](#)



作成日： 平成 29年 3月 1日

基準日： 平成 28年 12月 31日

## 田中様

☆☆

### 生活設計に関するご提案書

☆☆

FPキャプテンを使用して作成した『**ライフプラン提案書作成例**』です。  
記載されている氏名などの情報は全て仮想情報で作成しています。

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

# 提案書： 例： ご挨拶 FPキャプテンによる自動作成

## 1 始めに

この度は、田中様の生活設計に関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 老後の生活に支障はないか。
- (2) 親から相続したマンションの対応方法はどうしたらよいか
- (3) 住宅資金計画に問題は無いか

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もが予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのこととしますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

住所： 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

氏名： 木村太郎

署名： 木村太郎

電話： 045-315-0121

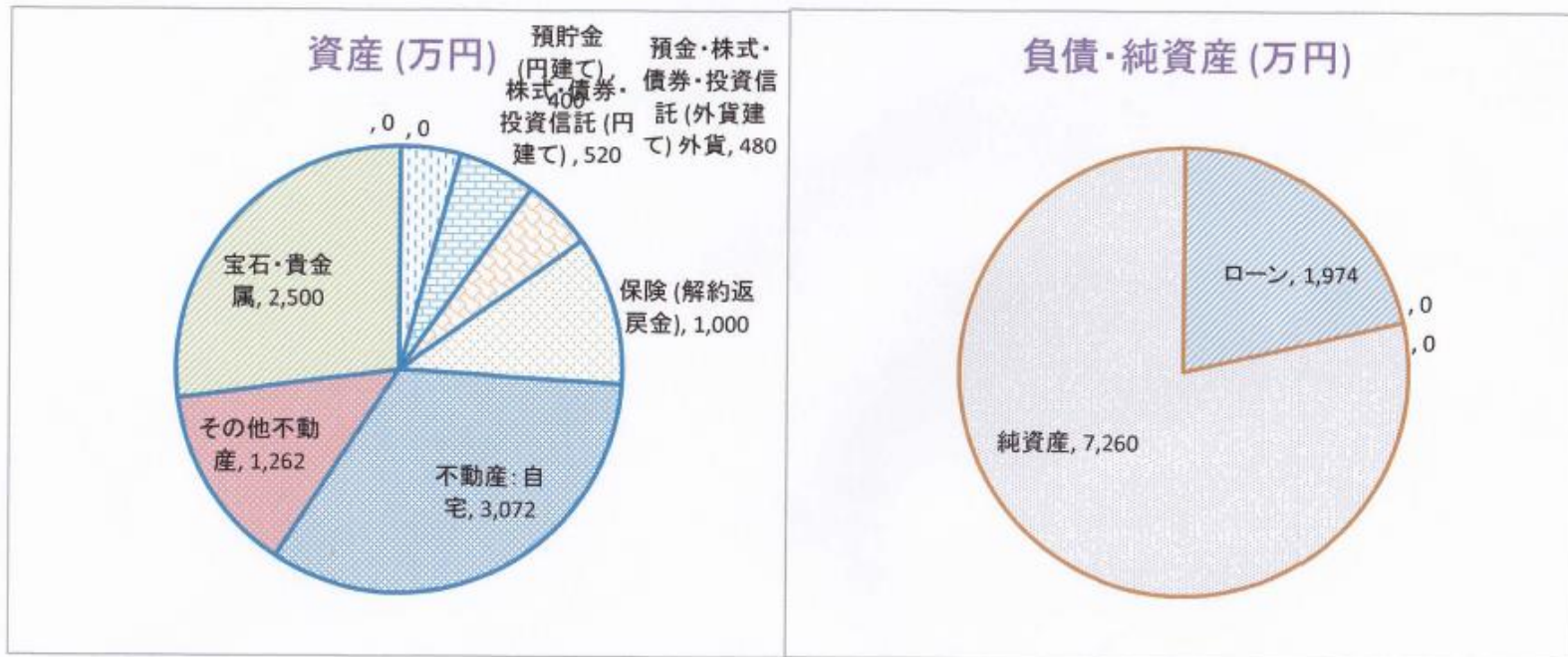
E-mail: info@fp-kanagawa.com

# 提案書： 例：バランシート FPキャプテンによる自動作成

## ⑦ バランシート

単位：万円

個人バランシート			
資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	400	ローン	1,974
株式・債券・投資信託 (円建て)	520	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	480	借金	
保険 (解約返戻金)	1,000		
不動産：自宅	3,072		
その他不動産	1,262	合計	1,974
宝石・貴金属	2,500	純資産 (万円)	7,260
その他動産	0		
合計	9,234	合計	9,234





# 相続財産計算：『課税明細書』→『不動産』価格を自動計算

## 課税明細書の見方 ① 土地の場合

**所在・地番**  
土地の場所を表しています  
※住所表示の住所とは異なります。

**課税地積**  
課税している土地の  
広さ(面積)です。

**負担水準**  
「住宅用地の区分」ごとに、固定資産税の  
「本則課税標準額」に対する「前年度課税  
標準額」の割合(負担水準)を表示していま  
す。

平成28年度 課税明細書

① 所在地	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④ 課税標準額		⑤ 税額
⑥ 現況地目	⑦ 価格(円)	⑧ 課税標準額(円)	⑨ 前年度課税標準額(円)	⑩ 本則課税標準額(円)	⑪ 都市計画税(円)
土地(小規模)	160.00	3020000	3220949	3181047	44534
家屋(小規模)	19325697	6362896	6441899	6441899	19325

**現況地目**  
1月1日現在の「現況  
地目」と「住宅用地の区  
分」を表しています。

**価格**  
土地の評価額です。

**前年度(比率)課税標準額**  
「27年度の課税標準額」です。28年度の固  
定資産税・都市計画税を算出するために用  
います。

**本則課税標準額**  
「本来の課税標準額」という意味で、原則と  
して「価格」となります。ただし住宅用地のよ  
うに、課税標準の特例が適用されている場合  
は、「価格×特例率」となります。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑧、⑨)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計  
画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑪、⑫)の税相当額となります。  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

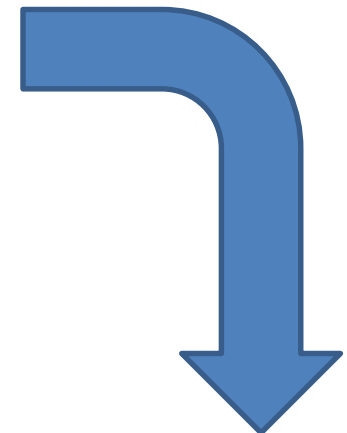
**住宅用地の区分**

小：小規模住宅用地  
200㎡以下の部分は、  
特例率 固定資産税 1/6  
都市計画税 1/3  
となります。

一：一般住宅用地  
200㎡を超える部分は、  
特例率 固定資産税 1/3  
都市計画税 2/3  
となります。

非：非住宅用地  
住宅以外の敷地や空地  
固定資産税、都市計画税と  
も特例率はありません。

課税明細書を『FPキャプテン』に転記します



不動産(本人所有分)キャッシュフロー表非反映						固定資産の課税明細書(概算値計算)				単位:円	▶	◀
種類	居住形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積 床面積 (m <sup>2</sup> )(注1)	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)		時価修正	
自宅	2	土地	0	100%	100%	160.00	¥19,325,697	¥0	¥0		100%	
		家屋	2	100%	100%	103.00	¥3,112,351				100%	
貸家(地)	1	土地	0	21%	100%	1,250.00	¥151,042,404	¥25,173,734	¥1,097,211		100%	
		家屋	0	30%	100%	66.78	¥7,408,916		¥7,408,916		100%	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続財産』が分かります

基準年	2017	相続税計算年	2027
-----	------	--------	------

相続財産を計算する年を入れます

小規模宅地等の評価減を自動計算します

## 本人の相続財産

単位:円

本人の資産	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥88,661,106
不動産*注1:	¥43,981,442	¥28,145,039	¥15,836,403	
動産	¥25,000,000		¥25,000,000	
資産に計上の現金・預貯金				
その他の金融資産と解約返戻金				
キャッシュフロー金融資産*注2	¥47,824,703		¥47,824,703	
みなし相続財産				¥15,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	¥30,000,000	¥15,000,000	¥15,000,000	
死亡退職金	¥0	¥0	¥0	
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額	¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	¥0	¥0
			<b>課税価格</b>	<b>¥103,660,574</b>

キャッシュフロー等を反映します

控除額: 自宅	控除額: 貸家
¥23,745,939	¥4,399,100

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入カートの現状(例1)の生命保険金を加算

\* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。相続開始3年以内の判断が違う場合は贈与年をずらして下さい。

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

## 本人の負債

単位:円

負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3	¥532
資産に計上のその他負債/費用	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0
<b>負債合計</b>	<b>¥532</b>

注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

<b>相続財産</b>	<b>¥146,805,613</b>
控除額	¥48,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥48,000,000

相続財産です

	総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
<b>相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算</b>	¥118,660,574	¥63,000,000	¥55,660,000	
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥116,805,613			<b>¥6,849,000</b>

相続税の総額です

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続税概算』を表示します

2015年度1月施行法令を適用 単位:円

相続税計算(概算)		相続する子供の人数をそれぞれ(1)~(5)の順に配分率を入れる				
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫
配分率(未入力=法定): <b>子供のみ適用</b>	自動計算					
相続年 2026   相続時年齢	64	32	30			
法定相続分(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
新配分率(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
<b>受取総額(相続額他 下記内訳参照*)</b>	<b>¥88,402,806</b>	<b>¥29,201,403</b>	<b>¥29,201,403</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
相続税額(軽減・控除前注*)	¥3,920,036	¥1,464,482	¥1,464,482	¥0	¥0	¥0
未成年者控除(人*年数)	0	0	0	0	0	0
未成年者控除額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
<b>納付すべき相続税</b>	<b>¥0</b>	<b>¥1,464,400</b>	<b>¥1,464,400</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
額 相続額(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
税 今回相続税(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
*内訳						
相続額(財産)	受取総額	¥58,402,806	¥29,201,403	¥29,201,403	¥0	¥0
死亡保険金	受取総額	¥30,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
生前贈与(加算)	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
参考	(相続時精算課税) 受取総額		¥0	¥0	¥0	¥0

配分率を変えることができます

①各人の受取総額です

②各人の相続税です

次の注意書きを表示します:

当結果を相続税の申告に使用出来ません。

また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

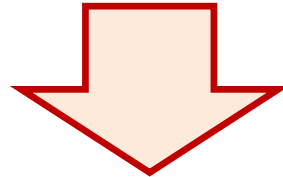
FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 大事なお客様を逃がさない工夫

## お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）
4. 後日：提案書をお渡しする（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

# FPキャプテンの使い方の表示方法

「メニュー」を開きます

FPキャプテンの「データ記入シート」は『ここ』を押します。

質問票を使用しての入力  
 使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。  
 FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】 印刷

ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)  
[お問い合わせフォーム](#)

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)  
 (質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	32歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	4歳	2歳		

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)	
	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	電気・ガス・熱供給・水道業	480万円
	配偶者	女性	中企業(100人～999人)	教育・学習支援業	330万円

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	600万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	252万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)	
	家賃	年額(万円)	108万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

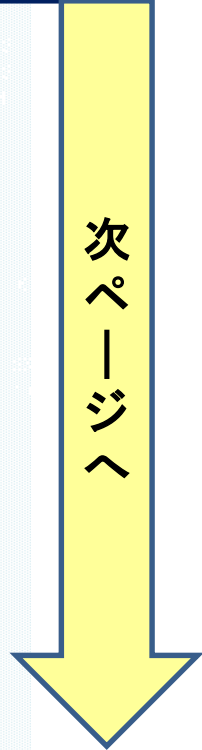
自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	5000万円	変動金利	35歳	5000万円	0.675%	35年

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 選択

上記ご回答をグラフに表示  
 ここをクリック願います

項目選択画面へ ★

FPキャプテンの使い方はここを押します。



上へスクロールアップします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 参考： 提案書作成方法・クイック入力ガイドなど

次のURLを開き、右側の「提案書作成方法」、「クイック入力ガイド」などの必要な項目をクリックして下さい。

<http://webstage21.com/cfs/>

(WEB接続でご使用ください)

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作)と 関連資料

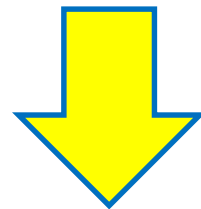
<p><b>『FPキャプテン』： ご購入者の為の資料</b> より高度のセキュリティを実現するためマクロ無しでも使用出来ます</p>	<p><a href="#">紹介ビデオ</a> <a href="#">印刷用資料</a></p>	
<p>Next</p>		
	<p><b>Q &amp; A</b> <a href="#">改訂情報</a> <a href="#">別名保存方法</a> <a href="#">更新版導入方法</a> <a href="#">セミナー資料</a> <a href="#">全ガイド</a> <a href="#">クイック入力ガイド</a> <a href="#">提案書作成方法</a></p>	
<p><b>動作確認手順書</b> (動画) 約8分49秒 途中で中断出来ます (説明は右側から入手)</p>	<p>PowerPoint2013以上をお持ちの方 クリック⇒保存⇒ファイルを開く⇒許可する [動画を前面に] (終了はEscキー)</p>	<p><a href="#">印刷用資料</a></p>
<p><b>簡単作成例</b> (動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます (説明は右側から入手)</p>	<p>PowerPoint2013以上をお持ちの方 クリック⇒保存⇒ファイルを開く⇒許可する [動画を前面に] (終了はEscキー)</p>	<p><a href="#">印刷用資料</a></p>

- 「Q and A」
- 「改訂情報」
- 「別名保存方法」
- 「更新版導入方法」
- 「セミナー資料」
- 「全ガイド」
- 「クイック入力ガイド」
- 「提案書作成方法」

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 第二章 FPキャプテンの操作編

### 例題1： お客様のご要望把握



ダブル・インカム

自宅購入

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ==マンション購入==

## お客様のご希望

家族構成	田中様	(昨年末 年齢)
	本人(和夫):35歳	配偶者(愛子):35歳 (夫婦:同年)
	一子(理沙):5歳	二子(健人):3歳
職種:	本人: 製造業 (大企業)	年収480万円
	配偶者: ホテル (中企業)	年収260万円
金融資産:	1400万円 (昨年末)	
生活費:	360万円 (30万円 x 12ヵ月)	
家賃:	120万円 (年間・管理費含む)	
保険料:	18万円(年間)	



### ご希望

1. 来年**マンション**購入し**退職**までに返済したい  
(本人37歳、価格:5000万円:  
変動金利、借入額:4500万円、年利:0.675%、期間:**23年**)
2. 資産運用で老後資金を確保したい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『FPキャプテン』を開始すると『質問票』が開きます

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
配偶者	選択	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)	
その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『質問票』に記入して完了です

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	5歳	3歳		

①質問票に年齢を記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職業の選択	税込年収(万円)の記入(*注)	
	ご本人	男性 大企業(1000人以上)	製造業	480万円	
配偶者	女性 中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業	260万円		

①質問票の職業欄に記入します

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	1400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

②質問票の金融資産に記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	360万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	120万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金(車検・重量税・取得税)・代・維持費の年平均額(車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険料(死亡・障害・疾病)等	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

③質問票の支出欄に記入します

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	5000万円	変動金利	37歳	4500万円	0.675%	23年

④マンション購入を記入します

⑤「承諾(する)」を確認します。

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ★

⑥ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

次に進む⇒

『メニュー』へ ←

『入力』へ ←

『ローン』へ →

『キャッシュ』へ →

『キャッシュ2』へ →

『情報』へ →

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

様

記入日

他へ

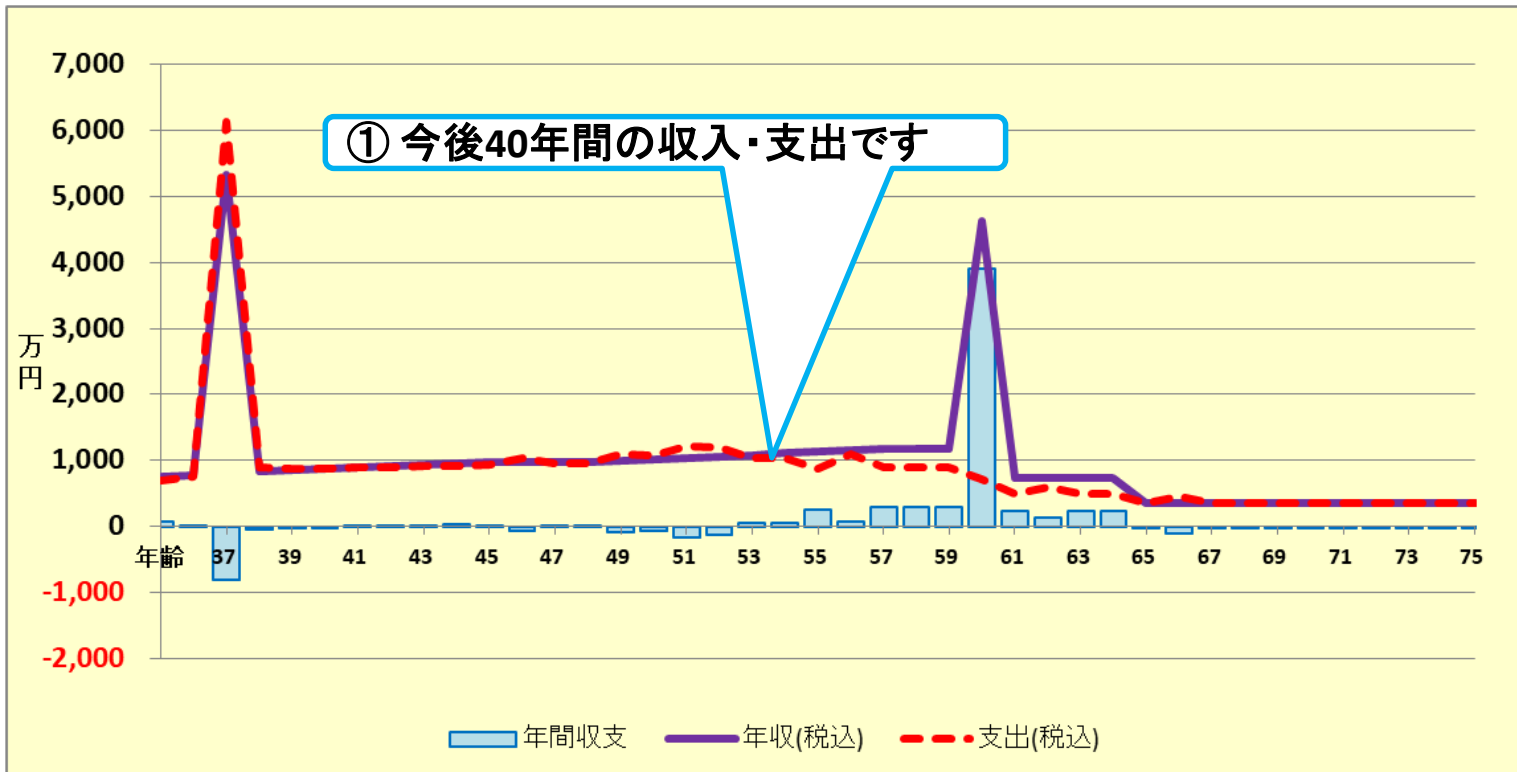
印刷

グラフの選択  
現状(例1)税込

①右側の赤矢印を押して他のグラフを確認します

次へ

① 今後40年間の収入・支出です



FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

「キャッシュ」押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

作成者

様

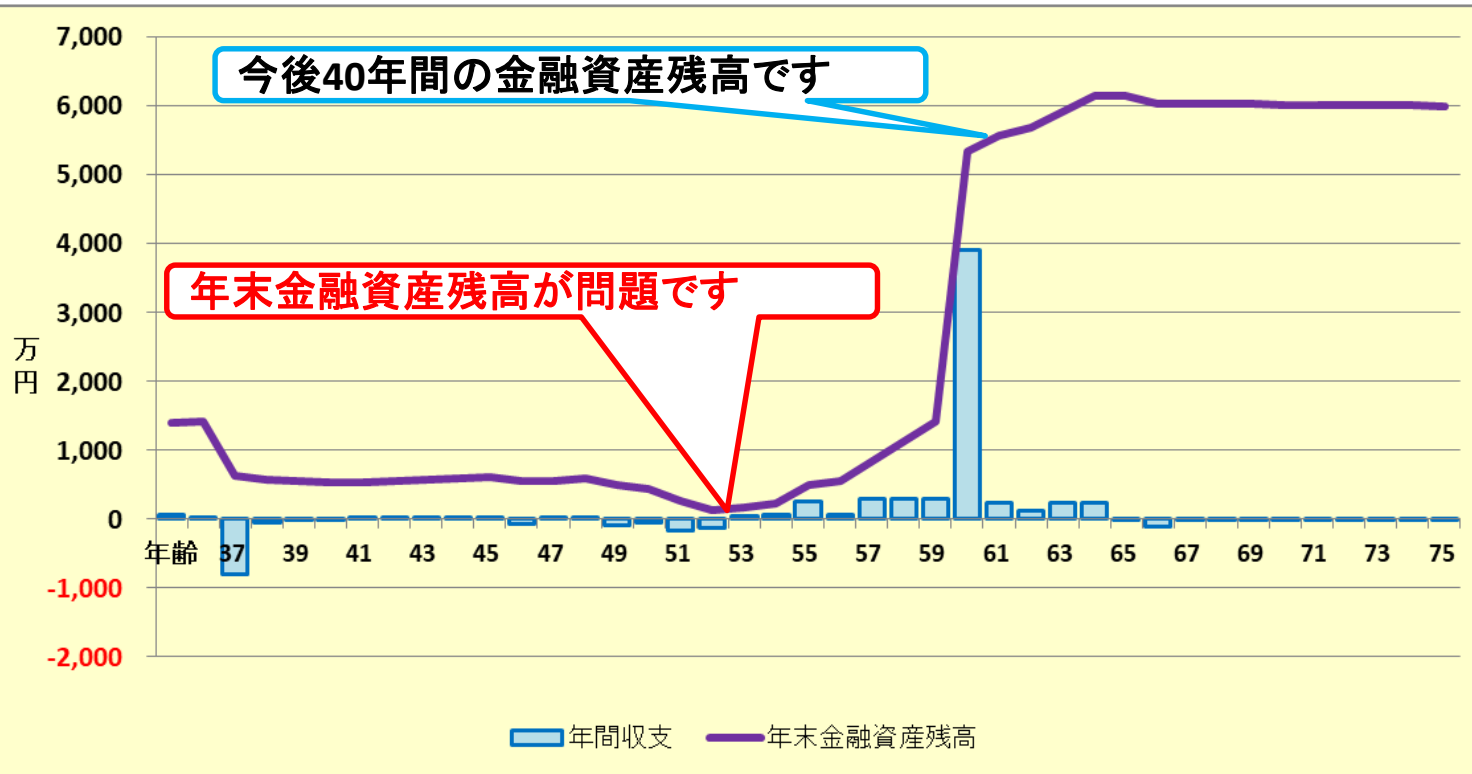
記入日

印刷

グラフの選択  
現状: 収支と金融資産

今後40年間の金融資産残高です

年末金融資産残高が問題です



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローの表示

家族4名 自宅購入

②「ローン」を押します

①上向き「▲」を押して「年収」を表示します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』	『情報』へ	印刷										
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様	2018年1月13日	行列番号表示	作成者 木村太郎										
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030			
ライフイベント	家族・夫婦予定			自宅														
	子供予定		2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	1子高		2子高			
予想値	参考:	和夫様	税込予測	480	494	509	524	539	555	572	589	606	624	643	662	681	701	
	参考:	愛子様	税込予測	260	263	264	266	268	270	272	273	273	273	273	273	273	273	
	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	和夫様	2.953%	377	388	399	409	420	430	442	453	465	477	489	502	515	528	
	可処分所得	愛子様	0.665%	209	211	212	213	214	215	216	216	216	216	216	216	216	216	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金			0	0	4,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企業年金: 一時的: 注			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他ローン控除: 個年金: 注			0.000%	24	24	57	48	49	49	50	51	51	52	52	38	12	0	
収入合計(可処分所得)				610	623	5,168	670	682	694	707	720	732	745	758	757	743	745	
支出	基本生活費		0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	
	住居費(ローン以外)		0.000%	120	120	50	50	50	50	50	50	50	50	50	150	50	50	
	教育費		0.000%	48	102	80	80	64	64	64	64	80	80	96	89	89	82	
	保険料		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出		0.000%	0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1				546	600	5,508	508	492	492	492	492	508	508	524	617	517	510
	ローン返済代+諸費用				0	0	461	211	211	211	211	211	211	211	211	211	211	211
	使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計				546	600	5,969	719	704	704	704	704	720	720	736	828	728	721	
年間収支	1,336			64	24	-802	-50	-22	-9	3	16	13	26	22	-72	15	23	
年末金融資産残高	1,400	0.000%		1,400	1,424	622	572	550	541	544	561	573	599	621	549	564	588	
ローン残高(年末)				0	0	4,319	4,136	3,952	3,767	3,580	3,393	3,204	3,013	2,822	2,629	2,435	2,239	
児童手当受給額+すまい給付金	万円			24	24	34	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン状況の表示

「入力」押して戻ります

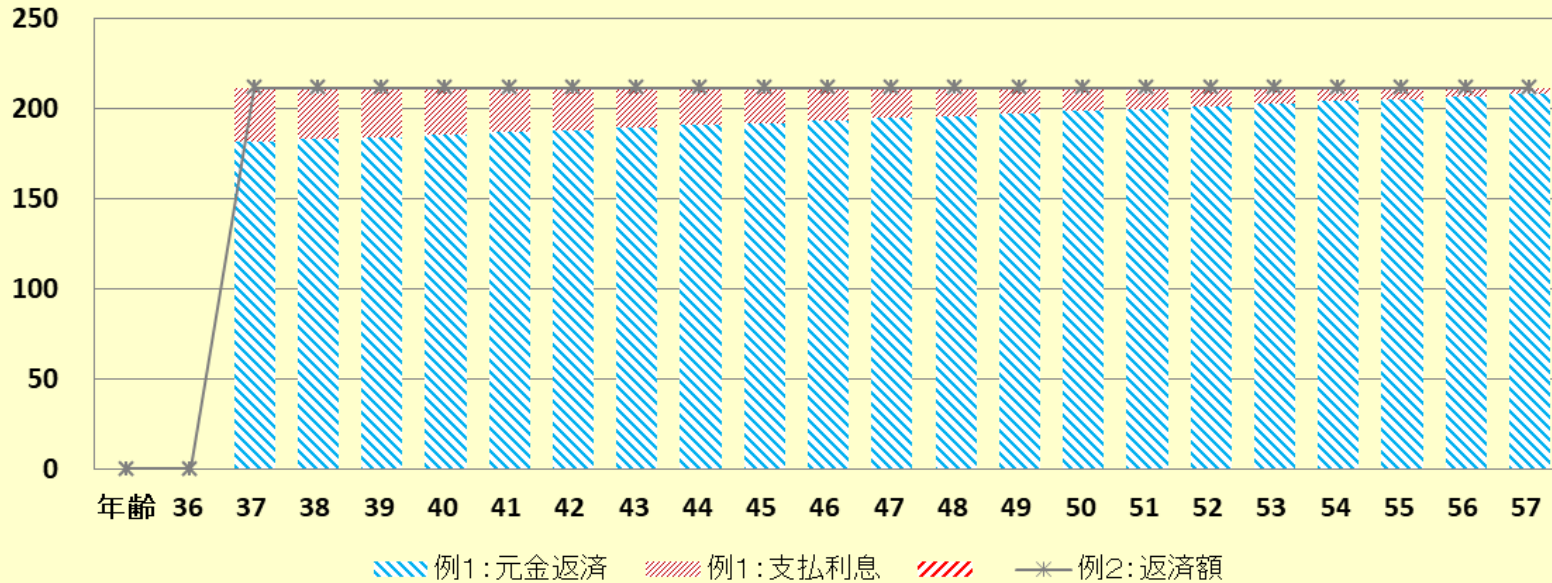
次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』 『図』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ 印刷

様

記入日

作成者

## ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位:万円



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2    1

他: 返済額    1

西暦=1    2

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題2： 使途不明金を見ましょう

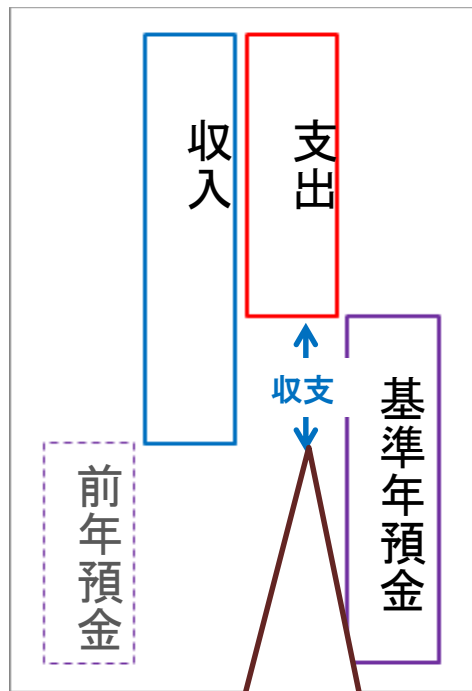
年度	金融資産残高
昨年末 (2017年末)	1400万円
一昨年末 (2016年末)	1380万円

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

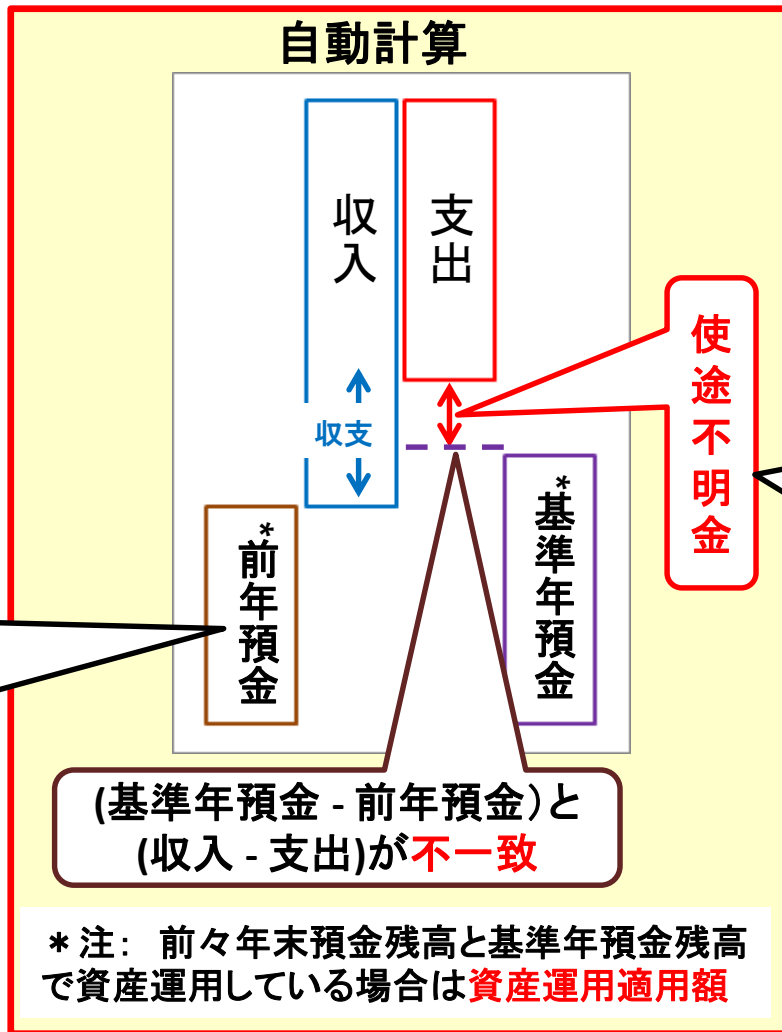
注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します  
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合



収支は基準年預金残高に織り込み済み

投資をしている場合は昨年一年間の投資額としてください



\*注：前々年末預金残高と基準年預金残高で資産運用している場合は**資産運用適用額**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 入力画面に「一昨年末の金融資産を入れます」

②「図」の矢印を押します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプション

詳細作成用 田中様 1982 基準年 2017 本人年齢 45 西暦 2027  
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	35	35	年齢(歳)	5	3	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	480	260	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始

収入	収入関連	昇給率	2.953%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%
		退職など	60歳時率	54%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.28	取得年齢
	一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前々年末高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1									
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年	契約終了年	保険金額			
単位:万円	1,380	1,400	0.000%							

↑資産残高が『0』の場合、再度『0』を記入

①「前々年末」に「1380」万円と入れます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

「キャッシュ」押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎

印刷

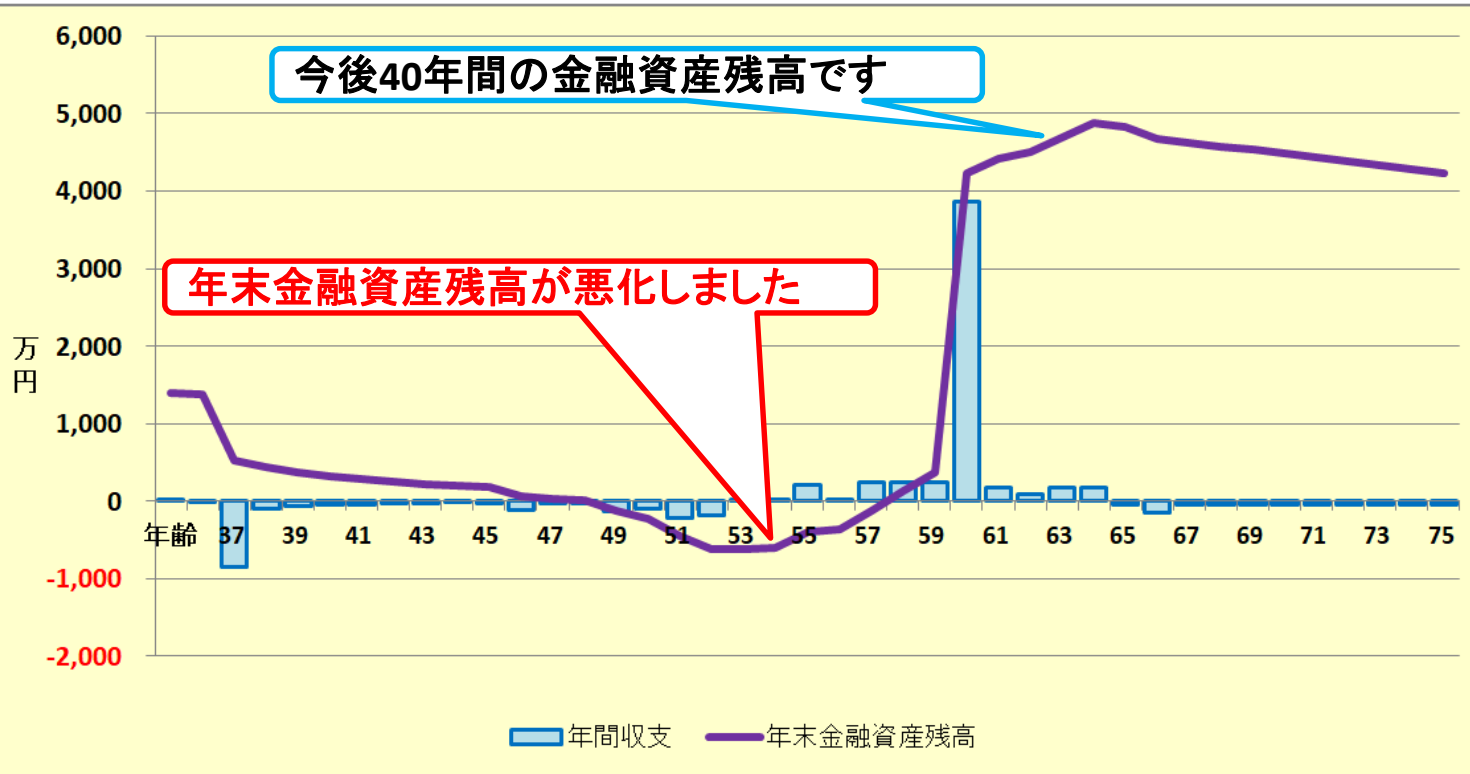
田中様

2018年1月13日

グラフの選択  
現状: 収支と金融資産

今後40年間の金融資産残高です

年末金融資産残高が悪化しました



次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローの表示

家族4名 自宅購入

①上向き「▲」を押して「年収」を表示します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷		
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2018年1月13日		行列番号表示				作成者 木村太郎				
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
ライフイベント	家族・夫婦予定	自宅														
	子供予定	2子保		1子小		2子小		1子中		2子中		1子高		2子高		
予想値	参考: 和夫様	税込予測	480	494	509	524	539	555	572	589	606	624	643	662	681	701
	参考: 愛子様	税込予測	260	263	264	266	268	270	272	273	273	273	273	273	273	273
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入	可処分所得	和夫様	377	388	399	409	420	430	442	453	465	477	489	502	515	528
	可処分所得	愛子様	209	211	212	213	214	215	216	216	216	216	216	216	216	216
	可処分所得	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	4,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	24	24	57	48	49	49	50	51	51	52	52	38	12	0
	収入合計(可処分所得)		610	623	5,168	670	682	694	707	720	732	745	758	757	743	745
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
	住居費(ローン以外)	0.000%	120	120	50	50	50	50	50	50	50	50	150	50	50	50
	教育費	0.000%	48	102	80	80	64	64	64	80	80	96	89	89	82	82
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出	0.000%	0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		546	600	5,508	508	492	492	492	492	508	508	524	617	517	510
	ローン返済代+諸費用		0	0	461	211	211	211	211	211	211	211	211	211	211	211
	使途不明金	自動計算	0.000%	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
	支出合計		590	644	6,013	763	748	748	748	748	764	764	780	873	773	765
年間収支	1,336		20	-21	-846	-94	-66	-54	-41	-28	-31	-19	-22	-116	-29	-21
年末金融資産残高	1,380	0.000%	1,400	1,379	534	440	374	320	279	250	220	201	179	63	34	13
ローン残高(年末)			0	0	4,319	4,136	3,952	3,767	3,580	3,395	3,204	3,013	2,822	2,629	2,435	2,239
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	24	34	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12	0

③「支出」を押します

②「使途不明金」が自動計算されます

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例題3： ローンを35年： 比較チャート

基本生活費： 360万円 (年間)

住宅価格：5,000万円 (37歳)

ローン： 4,500万円 変動金利 0.675% 23年ローン



ローン： 4,500万円 変動金利 0.675% 35年ローン

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『支出』を開きます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません 印刷

(給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです

支出関連

1月1日~12月31日で計算します

基準年

2017

基準年:昨年末を計算の基準とします。

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

現状

(例1)

支出	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	変動率					
	現行家賃 年額(万円)	120	最終年	36						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
		18				0				0
住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費	
		5000	2	37	4500	0.675%	23	250	50	

『図』へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

印刷

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

「下向き青矢印」を押します

または「比較グラフ作成」を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『支出』を開きます

「図」を押します

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はおプションです

支出関連

基準年 2017

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

肌色部分に入力。緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

変更

(例2)

支出	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	変動率	0.000%			
	現行家賃 年額:万円	120	最終年	36					
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関	変動率	年額(万円)	その他支	変動率	年額(万円)
	0.000%	18	0	連費	0.000%	0	出	0.000%	0
住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		5000	2	37	4500	0.675%	35	250	50

「期間」を「35」年にします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

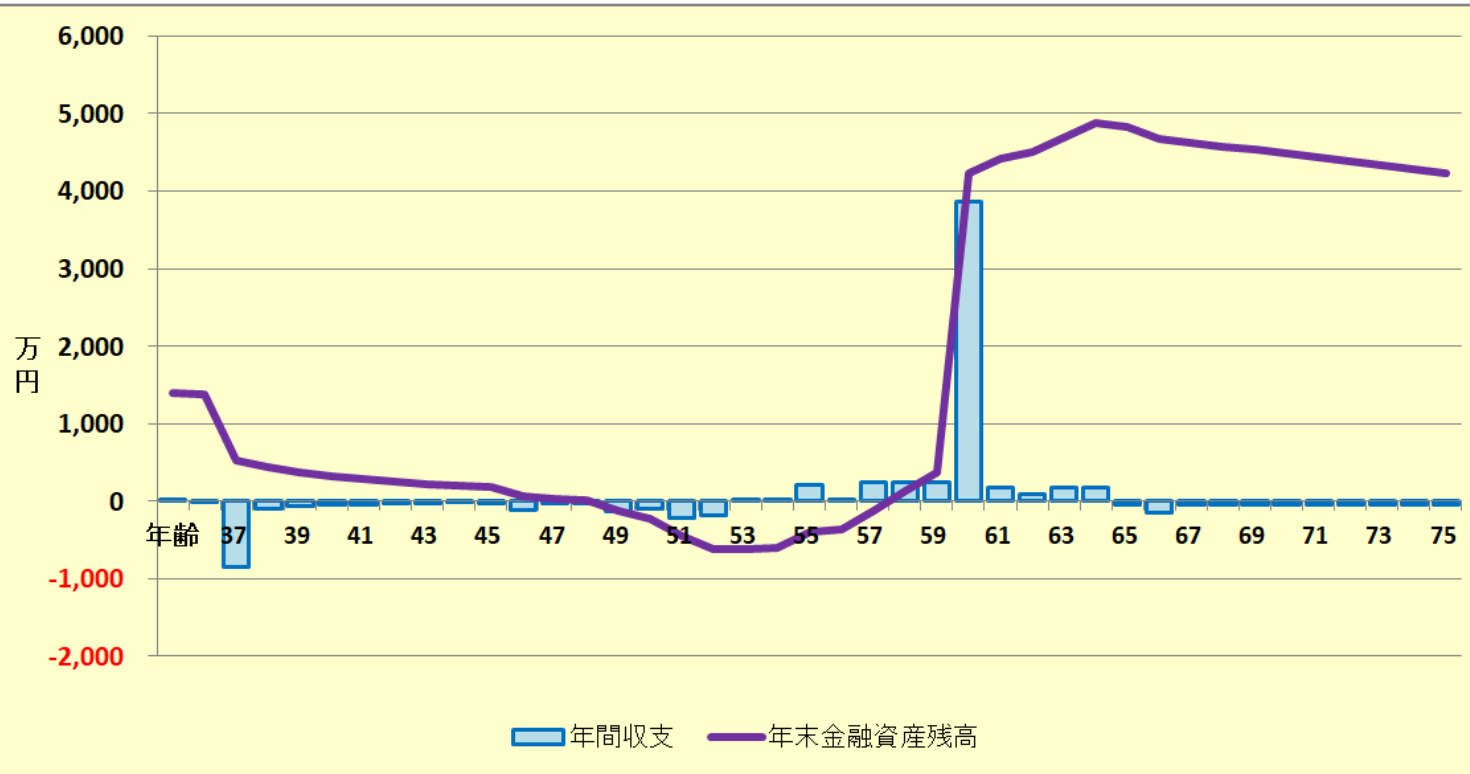
作成者 木村太郎

田中様

2018年1月13日

印刷

グラフの選択  
現状: 収支と金融資産



「現状: 金融資産とローン」を探します

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 現状：金融資産とローン (23年)

家族4名 自宅購入

「現状：金融資産とローン」を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

現状：金融資産とローン

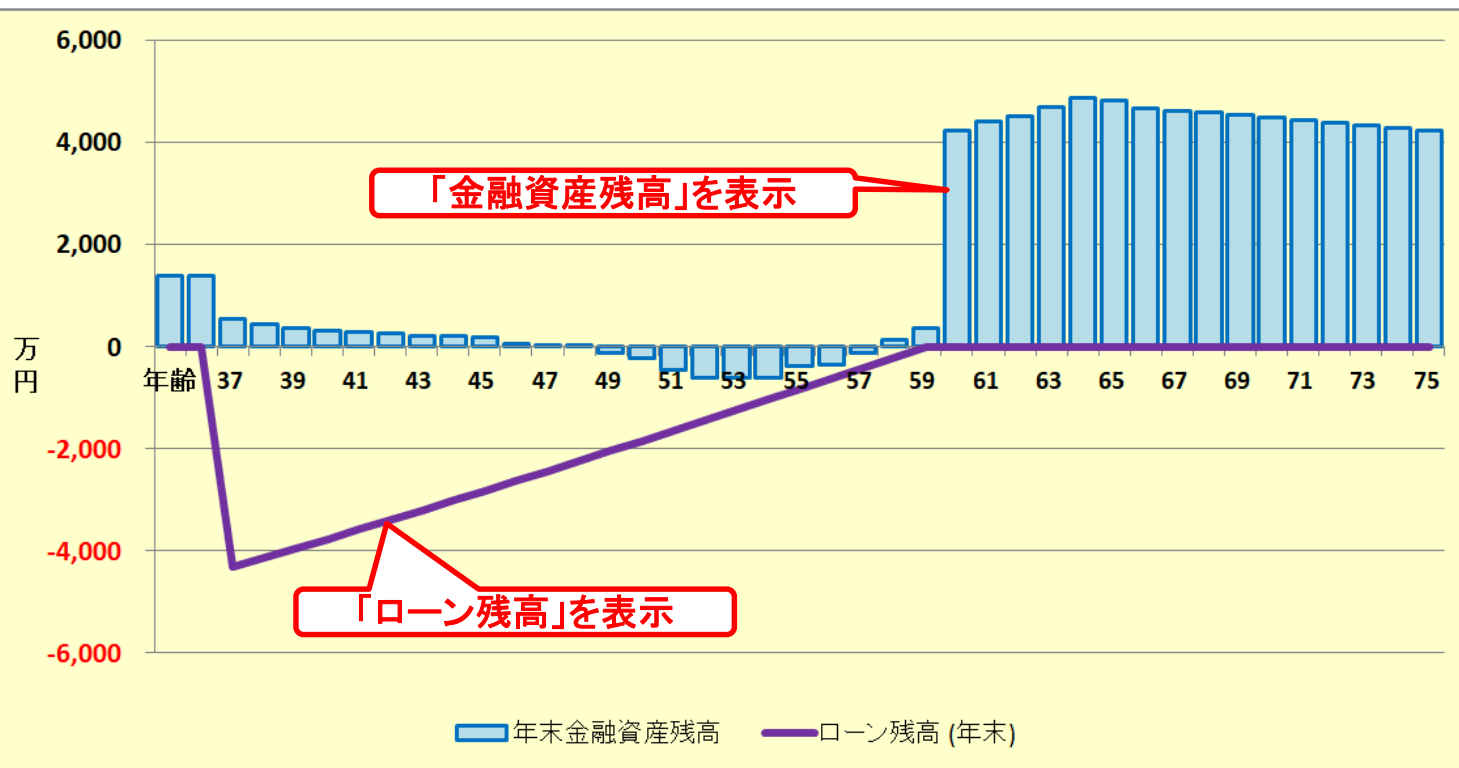
作成者 木村太郎  
田中様

2018年1月13日

印刷

グラフの選択

- 現状：金融資産とローン
- 現状：金融資産とローン
- 変更：収支と金融資産
- 変更：金融資産とローン
- 現状：保険金と必要保障
- 変更：保険金と必要保障
- 年間収支比較
- 金融資産比較
- ローン比較



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 変更：金融資産とローン (35年)

家族4名 自宅購入

「変更：金融資産とローン」を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

変更：金融資産とローン

作成者 木村太郎

田中様

2018年1月13日

印刷

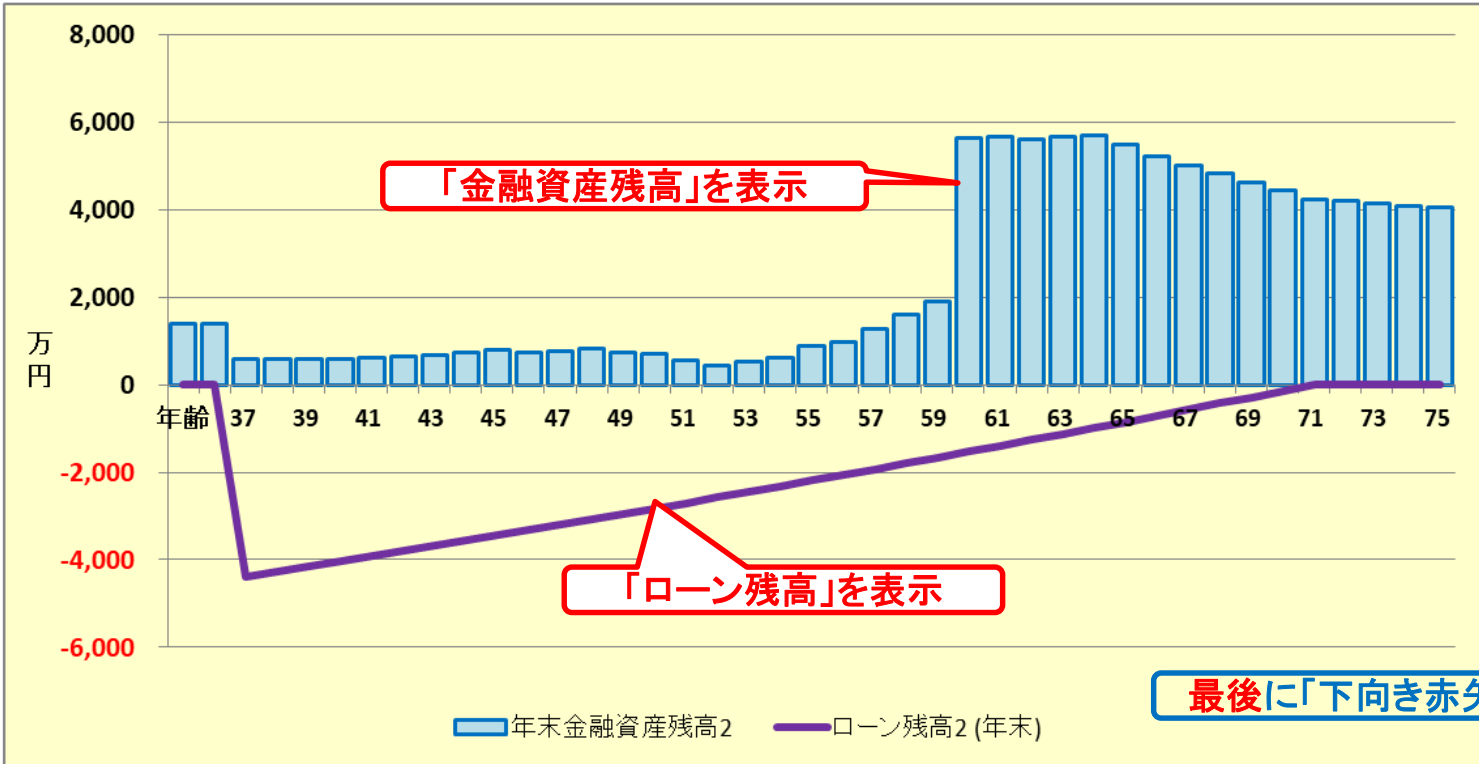
- グラフの選択
- 変更：金融資産とローン
  - 現状：金融資産とローン
  - 変更：収支と金融資産
  - 変更：金融資産とローン
  - 現状：保険金と必要保障
  - 変更：保険金と必要保障
  - 年間収支比較
  - 金融資産比較
  - ローン比較

「金融資産残高」を表示

「ローン残高」を表示

最後に「下向き赤矢印」を2回押します

次へ



FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

最後に「キャッシュ2」を押します

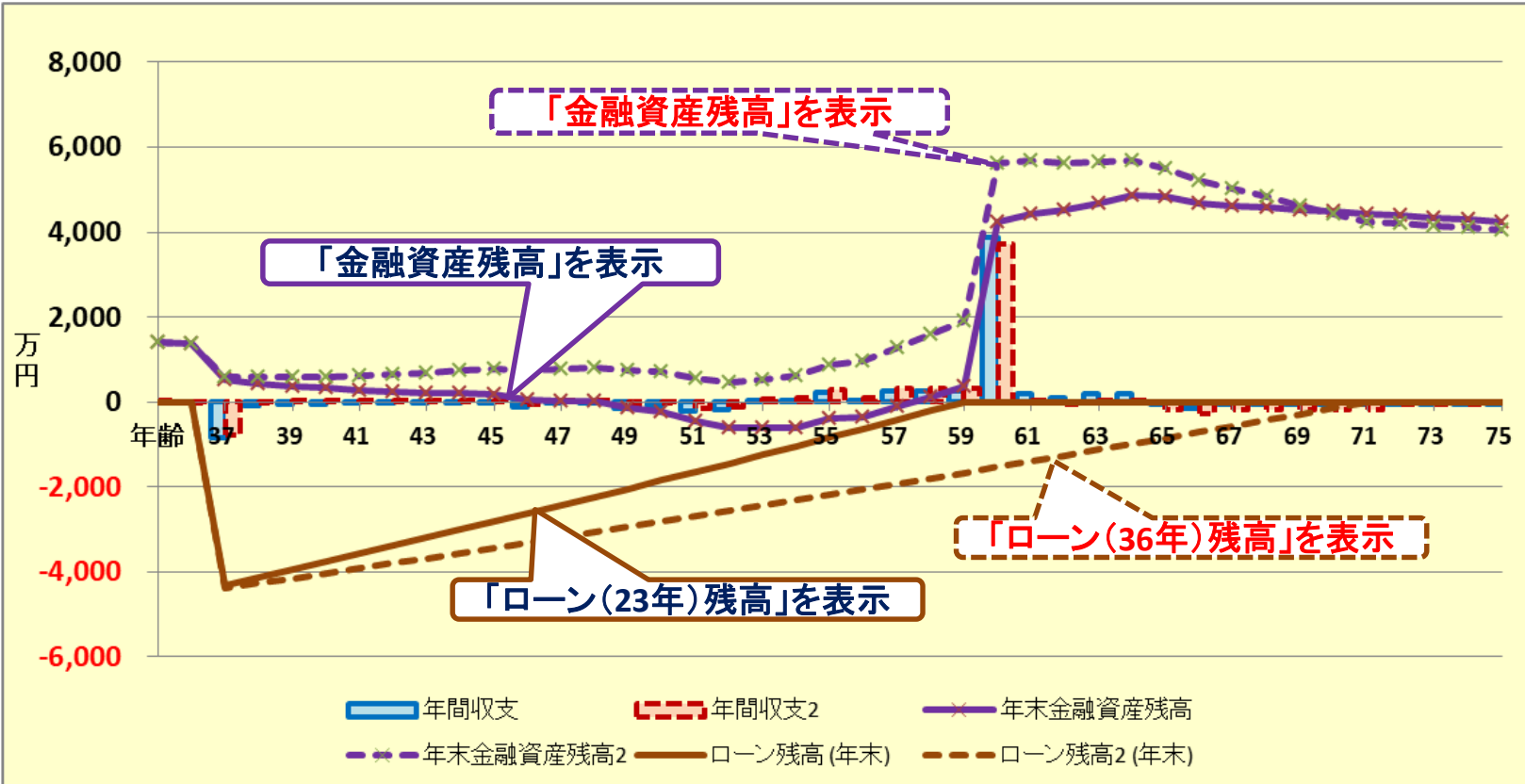
次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

キャッシュフローチャート 一括比較

田中様

2018年1月13日

印刷



他へ ↑

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフロー2の表示

家族4名 自宅購入

①上向き「▲」を押して「年収」を表示します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ』へ	『情報』へ	印刷									
変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様	2018年1月13日	行列番号表示	作成者 木村太郎									
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	1子高		2子高		
予想値	参考: 和夫様 参考: 愛子様 参考: 退職金	税込予測 税込予測 税込予測	480 260 0	494 263 0	509 264 0	524 266 0	539 268 0	555 270 0	572 272 0	589 273 0	606 273 0	624 273 0	643 273 0	662 273 0	681 273 0	701 273 0	
収入	可処分所得	和夫様	2,953%	377	388	399	409	420	430	442	453	465	477	489	502	515	528
	可処分所得	愛子様	0.665%	209	211	212	213	214	215	216	216	216	216	216	216	216	216
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	0	4,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	24	24	57	48	49	49	50	51	51	52	52	41	12	0	0
	収入合計2(可処分所得)		610	623	5,168	670	682	694	707	720	732	745	758	759	743	745	
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	
	住居費(ローン以外)	0.000%	120	120	50	50	50	50	50	50	50	50	50	150	50	50	
	教育費	0.000%	48	102	80	80	64	64	64	80	80	80	96	89	89	82	
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出: 年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計2		546	600	5,508	508	492	492	492	492	508	508	524	617	517	510	
	ローン返済代+ 諸費用		0	0	394	144	144	144	144	144	144	144	144	144	144	144	
	使途不明金2 自動計算	0.000%	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	
	支出合計2		590	644	5,947	697	681	681	681	681	697	697	713	806	706	699	
年間収支2	1,336		20	-21	-779	-27	1	13	26	39	36	48	45	-47	38	46	
年末金融資産残高2	1,380	0.000%	1,400	1,379	601	573	574	587	613	653	688	736	782	735	773	819	
ローン残高2(年末)			0	0	4,386	4,270	4,155	4,038	3,920	3,802	3,683	3,563	3,442	3,321	3,198	3,075	
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	24	34	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12	0	

②「ダイヤモンド」を押します

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ライフプラン診断書

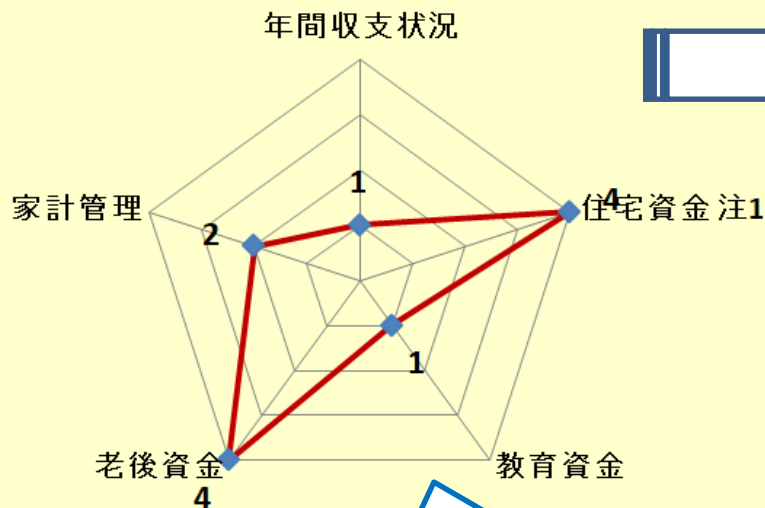
FPキャプテンで作成

住宅取得前 (50歳未満)

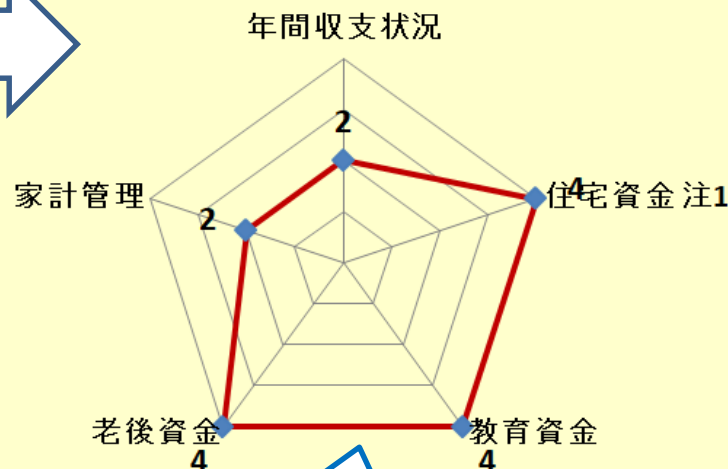
ライフプラン診断書 (現状)

ライフプラン診断書 (変更)

改善



住宅ローンが23年の場合



住宅ローンを35年に変更した場合

本格的ライフプランの作成をお勧めします。

本格的ライフプランの作成をお勧めします。

年齢(基準年+1)	36	住宅取得前 (50歳未満)
年間収支状況	1	40年間の年間赤字回数
住宅資金注1	4	住宅購入前年の貯蓄残
教育資金	1	第1子大学入学前年の金融資産残高
老後資金	4	65歳前年の貯蓄・個人年金残高
家計管理	2	5年後の使途不明金

年齢(基準年+1)	36	住宅取得前 (50歳未満)
年間収支状況	2	40年間の年間赤字回数
住宅資金注1	4	住宅購入前年の貯蓄残
教育資金	4	第1子大学入学前年の金融資産残高
老後資金	4	65歳前年の貯蓄・個人年金残高
家計管理	2	5年後の使途不明金

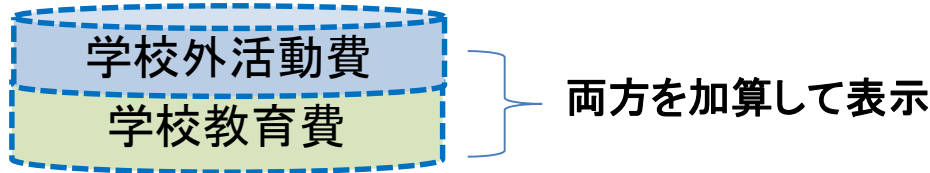
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



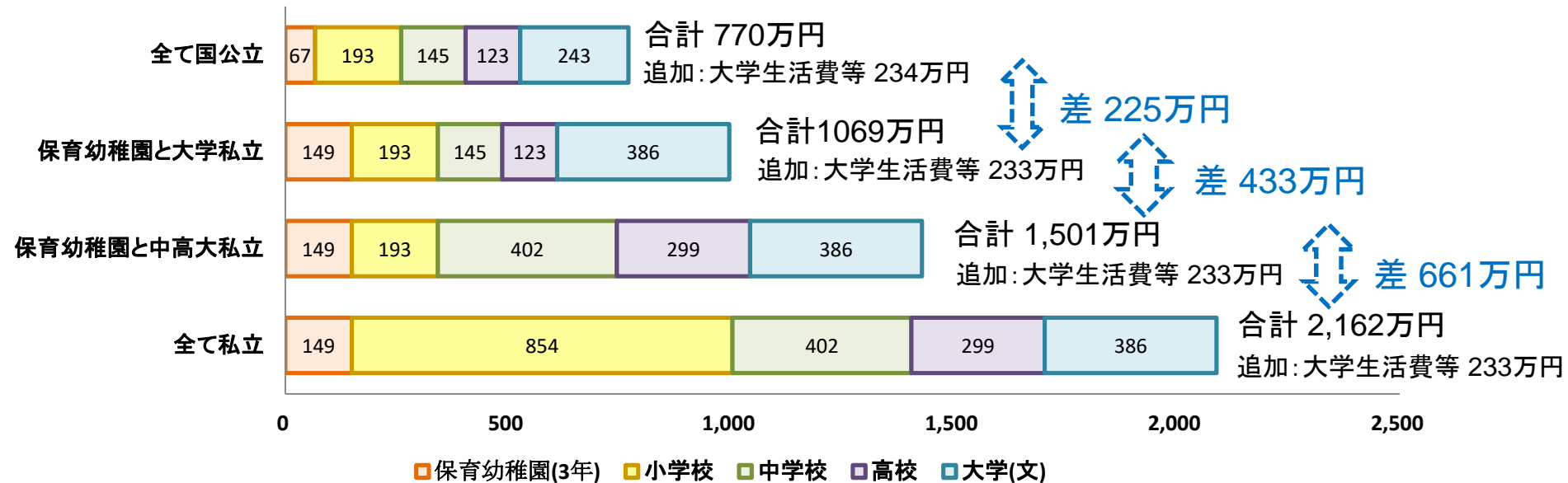
## 例題4： 私立中高一貫教育を考える

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 参考資料:教育にかかる費用



注:下の横棒グラフは大学生生活費と大学追加費用を含んでいません



**FPキャプテン: このグラフを作成しません (額を数字で表示します)**  
**大学生生活費と大学追加費用を含んで自動計算します**

出典: 文部科学省 子どもの学習費調査 を編集 平成26年

文部科学省 私立大学等 学生納付金調査 平成26年度

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

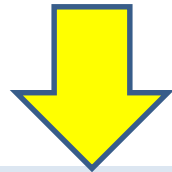
# 学校教育の入れ方

## 例: 中高を私立に変更する場合

学校番号を中高を**私立(13, 14)**にします。

学校番号	番号	保育幼稚園	小学校	中学校	高等学校	文系		理系		医学
	国公立	1	2	3	4	6		8		10
	私立	11	12	13	14	16		18		20
				国公立 下宿・アパート			26		28	
			私立 下宿・アパート			36		38		40

文部科学省『子どもの学習費調査』を基本として使用しています。  
修学費、課外活動費、通学費を含みます



学校番号を入力します

入力シートを開きます  
(右上にあります)

2018年7月7日				作成者 木村太郎				教育期間	
教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	資金援助	他 院
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢 額	年 年
理沙	11	2	13	14	16	16		30 100	
健人	11	2	13	14	16	16		30 100	
第三子	11	2	3	4	16	16		30 100	
子(父)	11	2	3	4	16	16		30 100	
子(母)	11	2	3	4	16	16		30 100	

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『ご清聴ありがとうございました』

## 業種間・企業間格差に関して

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。